

令和6年度 江別市の環境教育等実績概要

区分	番号	事業名	事業概要	直近の開催実績
市民向け	①	市民環境講座 ＞えべつ市民環境講座	市民一人ひとりが環境について考え、その保全に向けた行動を実践する街を目指し、時機に応じたテーマによる公募型集合講座を開催。	令和6年度 8月～10月（会場：野幌公民館ほか） 第1回「省エネ・節電 基本の「キ」」：22人 第2回「名木百選ウォッチング」：18人 第3回「オオカミと共生する草原」：29人 第4回「身近な再生可能エネルギーと私たちの暮らし」：22人 【延べ 91人】
	②	市民環境講座 ＞出前ミニエコ講座	集合講座になかなか参加できない方を対象に環境学習機会を充実するため、団体などの希望によりその活動場所に出向いて環境講座を開催。	令和5年度 テーマ「見つけよう！我が家に適した省エネ・節電」 第1回 筆記要約サークル ぷらすONE 会員：10人（総合社会福祉センター） 第2回 子育て世代の市民ほか：4人（子育て支援センターすくすく） ※令和6年度は今後開催予定
	③	脱炭素セミナー	2050年の脱炭素社会の実現を目指し、地域から地球温暖化防止に挑むため、市民の環境問題に対する意識の醸成と知識の向上を目的とするセミナーを開催。	令和6年11月9日開催：市民等57人
子ども向け	④	SDGs 出前授業	SDGsをテーマに、現在の地球の状況や環境問題についてのほか、太陽光発電の実験などを通じて、再生可能エネルギーについて学ぶ。	令和5年度：小学4～6年生、10校、21クラス、539人 ※昨年度までソーラー発電出前授業として実施、今年度に事業名を刷新
	⑤	ワットモニター出前授業	身近な家電製品の消費電力測定を通して、省エネをはじめとした地球温暖化防止行動について考える。	令和5年度：小学5～6年生、4校、5クラス、113人
	⑥	ごみ減量体験講座	身近な暮らしから出る「ごみ」をテーマに、模擬店での買い物ゲームを通してごみの減量と江別のごみ収集・処理の仕組みなどを学ぶ。	令和5年度：小学3～6年生、16校、36クラス、960人

令和6年度 江別市の環境教育等実績概要

区分	番号	事業名	事業概要	直近の開催実績
子ども向け	⑦	出前環境学校事業 (環境教育活動員養成)	放課後児童会などを対象に環境ゲームや紙芝居を通して、エネルギー、環境保全、自然環境などを学ぶ出前環境学校を開催。事業を通じ、環境教育に関わる人材(環境教育活動員)の養成を行う。	令和5年度：12施設、201人
	⑧	夏休み環境学校 >水辺の自然塾	市内の水辺で、水生生物の観察や川遊びを体験して、ふるさとの水辺の自然について学ぶ。	令和6年度 8月： 小学4～6年生、40人
	⑨	夏休み環境学校 >弁天丸で学ぶ石狩川と千歳川	北海道開発局の調査船「弁天丸」に乗って石狩川と千歳川の自然観察をするほか、ボート乗船体験などを通して、ふるさとの自然やその歴史に触れる。	令和6年度 8月： 小学4～6年生、30人
	⑩	SDGs・ソーラー発電教室	地域環境資源である江別ノーザンフロンティア発電所を活用し、太陽光発電設備の見学やソーラーワークキットを用いた実験を通して、SDGsや太陽光発電について学ぶ。	令和6年度 8月： 小学4～6年生、35人
高校生向け	⑪	出前授業 脱炭素（地球温暖化対策）セミナー（予定）	地域から地球温暖化対策を推進するため、誰もが率先して環境の取組を実践できるまちを目指すため、新規講座として高校生を対象に地球温暖化を防ぐには自分たちがどのように行動すればよいのかを考える。	令和6年度 12月開催予定： 市内高校1校（2学年全員）
職員向け	⑫	地球温暖化対策に関する庁内職員対象セミナー	江別市の全庁的な取組として脱炭素社会の実現を目指すにあたり、地球温暖化対策に関して庁内職員対象のセミナーを開催。	令和5年度 12月： 市職員62人
環境総合イベント	⑬	えべつ環境・SDGs広場	毎年、市民や市内で活動するグループなどが参加して、環境保全や地球温暖化防止をはじめ、身近なSDGsについて楽しみながら考えるイベントを開催。えべつ地球温暖化対策地域協議会と共催で開催して、各出展団体による展示のほか、講演会などを行った。	令和6年度： えべつ環境・SDGs広場2024は、6/22（土）、6/23（日）の2日間日程で野幌公民会にて開催。 【延べ630人】